

名称変更に伴う代表理事挨拶

平素より、日本専門看護師協議会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
す。

2014年4月1日に一般社団法人化した日本専門看護師協議会は、2025年4月1日をもって、「一般社団法人 日本高度実践看護学会」へと名称変更いたします。

これまで、私たちは、専門看護師自身による高度実践の質保証や活動の場の拡大に取り組み、看護の質の向上をはかり、また、人びとの健康の維持・増進のための政策提言を行い、その実現にむけて、全国の専門看護師のネットワークを構築しながら、関係各団体等との対話を重ねてまいりました。

そして今、医療・看護の現場がますます複雑化・多様化する中で、専門看護師による実践にとどまらず、すべての高度実践看護の知の蓄積と学術的発展が求められています。

このような背景のもと、多くの関係者と連携・協働し、高度実践看護の可能性を社会に広げるプラットフォームとなるべく、「学術団体」として活動することとしました。

これからも、看護の力を信じ、高度実践看護の価値を、現場から政策、そして社会へと、伝えてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

2025年3月

一般社団法人 日本専門看護師協議会
代表理事 市原真穂